

。○。○。○。

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2017. 5. 29

下水道機構の『新技術情報』 第285号

(公財) 日本下水道新技術機構 <http://www.jiwet.or.jp/>

。○。○。○。

寒暖の差が激しく今年は衣替えがのびのびとなっていたのですが、やっと週末に衣替えしました。冬にいただいた沖縄県下水道ポロシャツ「ゲスポロ」もお目見えです。メッシュタイプの生地でよれにくく、通気性もよさそうです。今週も暑くなりそうですね。水分だけでなく塩分もしっかり補給して熱中症予防を！

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第285号をお届けします。
業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

- ・ホームページへ平成29年度研修計画を掲載しました

■機構の動き

- ・今週は、行事はありません

■Tea Break

- ・サッカー仲間 (足軽Aさんからの投稿です)

■まる子のゆいまーる♪

- ・今回のゆいまーるは、新宿区二丁目町会のお神輿をお届けします。

■下水道浸水対策ポータルサイト「アメッジ」情報

- ・今回は、アメッジのコンテンツのうち、「行政情報」について紹介します

■国からの情報

- ・5/26付下水道ホットインフォメーション

。○。○。○。

インフォメーション (最新の話です)

。○。○。○。

- ホームページへ平成29年度研修計画を掲載しました

詳しくはこちらをご覧ください⇒

<http://www.jiwet.or.jp/wp/wp-content/uploads/2016/06/H29kenshu.pdf>

。○。

機構の動き （機構の行事予定です）

。○。

○行 事：第 360 回技術サロン

場 所：機構 8 階 中会議室

日 時：平成 29 年 6 月 8 日(木) 16:00~17:00

ゲスト：国土交通省国土技術政策総合研究所

下水道研究部下水道研究室長 岩崎宏和 氏

テーマ：『平成 28 年熊本地震における管路施設被害の特徴と管路ストックマネジメント導入支援について』

※お申し込みは機構ホームページから

→ <http://www.jiwet.or.jp/trainings/tech-salon/salon-form>

○平成 29 年度技術マニュアル活用講習会

【東京会場】日時：平成 29 年 6 月 21 日(水) 13:30~16:30

場所：下水道機構 8 階 中会議室 （東京都新宿区水道町 3-1）

【大阪会場】日時：平成 29 年 6 月 27 日(火) 13:30~16:30

場所：大阪科学技術センター 401 号室 （大阪市西区靱本町 1-8-4）

【参加費】

参加費（技術マニュアル・技術資料を電子化した CD）：2,000 円（ただし、地方公共団体は無料）参加費は、銀行振込でお願いいたします。振込先は WEB 申し込み時の「参加証」に記載致します。当日会場での参加費お支払いは、ご容赦願います。

【定員】東京会場 80 名、大阪会場 120 名

※先着順となります。

※詳細及び参加申し込みはこちらから

<http://www.jiwet.or.jp/trainings/manual-seminar/manual-program>

。○。

Tea Break （機構職員の感じるまま）

。○。

●サッカー仲間 （足軽 A さんからの投稿です）

新年度を迎えてしばらく経ちました。下水道機構は出向者が多いので、年度の変わり目で親元に戻った人も少なくはありません。仲間との別れは寂しいものです。

一方で、新たな仲間との出会いもあります。特に今年は機構のサッカー人口が急増しました。フットサルを趣味にしている私としてはうれしいところです。

先日は機構のサッカー好きに集まっていたいて、私の親元のチームとフットサルで交流試合をしました。昨年度までは個人的に細々とやっていたので、職場の仲間と

一緒に汗を流せるのはとても新鮮で楽しいものになりました。

これに味を占めた私は、今後もみんなでボールを蹴る機会はないかと模索中です。
皆様も外で汗を流すのはいかがでしょうか。

。○。

まる子のゆいまーる （皆様との交流の場です）

。○。

●今回のゆいまーるは、新宿区二丁目町会のお神輿をお届けします。

→ <http://www.jiwet.or.jp/publicity/yuimaru/2017-5-29>

!(^^)!皆さまからの情報提供をお待ちしております(^^♪

提供はこちらまで→ jiwet@jiwet.or.jp

※テキストは原則 400 字以内。写真等は A 4 版にして原則 2 ページ以内。

なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、
掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

。○。

下水道浸水対策ポータルサイト「アメッジ」情報

。○。

国土交通省では、平成 28 年度より下水道浸水対策ポータルサイト「アメッジ」を試行的に運用し、地方公共団体の職員が職場に居ながら浸水対策に係る情報を入手して技能を習得できるよう、国や各都市の取組、統計情報や雨道場の情報等を配信しています。

当機構では、国土交通省の政策支援として、アメッジにおけるコンテンツの充実化や改良を行い、浸水対策の促進を図っています。

今回は、アメッジのコンテンツのうち、「行政情報」について紹介します。

●「行政情報」の紹介

下水道浸水対策ポータルサイト「アメッジ」では、様々なコンテンツを公開しています。今回は、そのうち、浸水対策に関する法令や補助事業の内容を確認したいときに役立つ「行政情報」について紹介します。

これまで、浸水対策に関する法令や補助事業を整理したサイトがなかったことから、浸水対策に関する関連法令や補助事業を整理し、利用者が浸水対策に必要な関連法令や補助事業の情報を取得して、浸水対策に活用するためのカテゴリとして「行政情報」を公開しています。

「行政情報」では、雨水浸水対策に関する法律を解説している「法律の解説」や雨水対策に関する補助事業を確認できる「補助事業の解説」、雨水対策に関する国のビジョン・計画や地方自治体の計画等を確認出来る「計画・ビジョンの解説」から構成さ

れています。

浸水対策に関する法令や補助事業の内容を確認したいときには、ぜひ、「行政情報」を御活用下さい。

「行政情報」URL : http://shinsui-portal.jp/gyousei_top/

また、平成 28 年度に策定された 7 つのガイドライン（7 つ星）について、平成 28 年 6 月～8 月にかけて開催した全国 10 ブロックでの説明会のうち、東北会場での説明会の動画をアップしています。こちらについても、ぜひご覧ください。

URL : <http://shinsui-portal.jp/>

なお、動画をご覧になるためには、事前登録（現時点では、国と地方公共団体が対象です。）が必要となります。登録は、以下の URL よりお願いします。

登録画面 URL : <http://shinsui-portal.jp/regist/>

↓コチラからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。

=====

下水道ホットインフォメーション（2017.5.26 付 国からの最新情報です）

送信元：国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課企画専門官 堂蘭洋昭

=====

ホットインフォメーションを担当してはや 2 ヶ月たちます。いろんな方から反響をいただく中で、以前、担当されていた方からホットインフォメーションの生みの親は森岡下水道部長との話をうかがいました。そこで、今回は部長にお聞きしたホットインフォメーションの誕生話をご紹介します。

ホットインフォメーションが誕生したのは国交省が発足した平成 13 年（誕生日は 3 月 6 日）。当初は、同じく誕生した地方整備局等の下水道担当部局に、本省の持っている情報や部内で議論されていることなどを共有することが主な目的だったそうです。したがって、当時は、お知らせ的なもののほか、整備局内部限りとした情報もあったそうです。発信先は整備局で、各整備局では内部限りの情報を削除し、それに局独自の情報を加えて、各地方公共団体に発信していたとのこと。配信日は、今と異なり月曜日だったようですが、週一回の配信は今と同じだったそうです。

発信する情報や配信方法などは変わりましたが、前述の担当されていた方も曰く、15 年以上続く歴史を持ち、毎週発信し続けるメール通信は多くないかもしれません。これからも下水道のいろいろな情報を発信していきたいと思いますので、ご協力よろしくをお願いします。

★★★★★ 今週のヘッドライン ☆☆☆☆☆

○「国土交通大臣賞（循環のみち下水道賞）」の募集締め切りは6月16日です！！（下水道企画課）

○6/21(水)@東京会場、6/27(火)@大阪会場にて技術マニュアル活用講習会を開催します！

（（公財）日本下水道新技術機構）

○第360回技術サロンを開催します。（（公財）日本下水道新技術機構）

○堺市「三宝あじさいまつり」に、大阪のデザインマンホールが大集合（堺市）

=====
○「国土交通大臣賞（循環のみち下水道賞）」の募集締め切りは6月16日です！！（下水道企画課）

国交省は、「循環のみち下水道」の実現に寄与する優れた取組みを全国展開するため、平成29年度（第10回）「国土交通大臣賞（循環のみち下水道賞）」を募集しています。今年度の募集締め切りは6月16日（金）です。まだまだたくさんのご応募をお待ちしています！！

1. 募集部門

- ・イノベーション部門 【新たな価値の創造に貢献する取組み】
- ・レジリエント部門 【強靱な社会の構築に貢献する取組み】
- ・アセットマネジメント部門 【事業管理・人材育成に貢献する取組み】
- ・広報・教育部門 【効果的な広報活動や環境・防災教育】

2. 応募団体（以下の団体や事業者の方が対象）

- ・地方公共団体
- ・民間事業者
- ・学校、教育機関
- ・水環境保全活動等を行っている各種NPO、ボランティア団体、市民団体

3. 応募期間

4月24日（月）～6月16日（金）

4. 表彰式

9月8日（金）

※4月24日付で募集開始の記者発表を行いました。

http://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo13_hh_000339.html

※募集案内、応募要領、応募様式、過去の受賞事例等については以下をご参照ください。

http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/crd_sewerage_tk_000085.html

○6/21(水)@東京会場、6/27(火)@大阪会場にて技術マニュアル活用講習会を開催し

ます！

((公財) 日本下水道新技術機構)

(公益財団法人) 日本下水道新技術機構では、民間企業との共同研究の成果を「技術マニュアル」または「技術資料」としてとりまとめ発刊し新技術の普及に努めています。この「技術マニュアル」「技術資料」を詳しく解説する『技術マニュアル活用講習会』を、6月21日(水)【東京会場】、6月27日(火)【大阪会場】で開催します。担当研究員がパワーポイント等を使って、内容を詳しく分かりやすく解説します。

【マニュアル概要】

・「流出解析モデル利活用マニュアル(雨水対策における流出解析モデル運用の手引き)」
流出解析モデルによる浸水シミュレーションを活用した雨水管理計画の具体的策定手法やキャリブレーションについて整理し、具体的な事例を盛り込んで改定しました。

・「嫌気性消化法の導入マニュアル」
中小規模の下水処理場においての下水汚泥のエネルギー利用、資源利用に向けた技術的事項や留意事項と、導入の参考となるケーススタディについて整理しました。

・「オキシデーシオンディッチ法の省エネ技術に関する技術資料」
処理規模などによる標準的な消費電力量が確認でき省エネに関しての全国レベルを把握することができます。また、OD法を採用している処理場の省エネ技術の概要、特徴の紹介や導入による消費電力量削減効果についてとりまとめました。

【東京会場】

日時：平成29年6月21日(水) 13:30~16:30

場所：下水道機構8階 中会議室 (東京都新宿区水道町3-1)

【大阪会場】

日時：平成29年6月27日(火) 13:30~16:30

場所：大阪科学技術センター401号室 (大阪市西区靱本町1-8-4)

※技術マニュアル活用講習会の概要、プログラム及び参加申し込みはこちらから

<http://www.jiwet.or.jp/trainings/manual-seminar/manual-program>

みなさまのご参加お待ちしております！

○第360回技術サロンを開催します。((公財) 日本下水道新技術機構)

(公財) 日本下水道新技術機構では、出捐団体・賛助会員及び公共団体等の下水道関係者を対象に下水道に係わる最近の話題や新技術に関する交流の場として、月に1回(8月を除く)「技術サロン」を開催しております。6月は、『平成28年熊本地震における管路施設被害の特徴と管路ストックマネジメント導入支援について』をテーマに、国土交通省国土技術政策総合研究所の岩崎下水道研究室長をお招きし開催いたし

ます。

テーマ：『平成 28 年熊本地震における管路施設被害の特徴と
管路ストックマネジメント導入支援について』

ゲスト：国土交通省国土技術政策総合研究所

下水道研究部下水道研究室長 岩崎宏和 氏

日 時：平成 29 年 6 月 8 日(木) 16:00～17:00

場 所：下水道機構 8 階 中会議室

※お申し込みは機構ホームページから

→ <http://www.jiwet.or.jp/trainings/tech-salon/salon-form>

みなさまのご参加お待ちしております！

○堺市「三宝あじさいまつり」に、大阪のデザインマンホールが大集合（堺市）

～大阪府内で発行するマンホールカードのデザインマンホールをすべて展示！～堺市では、下水処理水を活用して栽培した約 100 種類、1,600 株のあじさいを一般公開する毎年恒例のイベント「三宝あじさいまつり」を 6 月 3 日（土）から開催します。今回は「あじさいまつり」期間中に、大阪府内でマンホールカードを発行している 13 団体のデザインマンホールを展示します。また、水処理工程を見学される方には、堺市のマンホールカードを配布します。あじさいとデザインマンホールが共演するイベントに、是非ともお越しください。

【開催期間】 平成 29 年 6 月 3 日（土）から 6 月 11 日（日）の 9 日間

平日は午前 10 時から午後 4 時まで

土曜日、日曜日は午前 10 時から午後 5 時まで

【開催場所】 三宝水再生センター（堺市堺区松屋大和川通 4 丁 147-1）

【マンホール展示参加 13 団体（あいうえお順）】

和泉市、大阪狭山市、大阪市、大阪府流域下水道、堺市、島本町、大東市、高石市、高槻市、豊中市、富田林市、能勢町、東大阪市

=====

【参考情報】

◆豊橋市がバイオマス利活用センター公開 <5/25 東愛知新聞>

<http://www.higashiaichi.co.jp/news/detail/1061>

◆新「ご当地もの」、誘客に一役「マンホールカード」広がるブーム 栃木 <5/25 産経ニュース>

<http://www.sankei.com/region/news/170525/rgn1705250023-n1.html>

◆洪水や浸水予測をネットで検索 遠賀川河川事務所が九州で初運用 [福岡県] <5/23 西日本新聞>

https://www.nishinippon.co.jp/nnp/f_sougou/article/330279/

◆バイオ液肥 使って知って ◇真庭市役所にスタンド <5/19 読売オンライン>

<http://www.yomiuri.co.jp/local/okayama/news/20170519-0YTNT50319.html>

◆浸水被害、迅速に対応を 筑西市職員らが排水ポンプ使い訓練 <5/19 東京新聞>

<http://www.tokyo-np.co.jp/article/ibaraki/list/201705/CK2017051902000176.html>

◆富山市がメタンガス発電 下水道汚泥処理時の副産物活用 <5/13 中日新聞>

<http://www.chunichi.co.jp/article/toyama/20170513/CK2017051302000049.html>

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部
〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル 7F
TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<http://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えたい情報をお持ちの方はこちらから → jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信停止はこちらから

→ <http://www.jiwet.or.jp/member-mag-unsubscribe>

○ニューズレターはこちらから

→ <http://www.jiwet.or.jp/newsletter/20170426/index.html>
